

つめ替えたインクタンクでの印刷の続行操作とインク残量検知機能の無効操作について

インクをつめ替えたインクタンクは、プリンタに取り付けた後に印刷の続行操作とインク残量検知機能の無効操作が必要です。下記の説明を参考にして操作を行って下さい。

ご使用のプリンタにより表示や操作方法が異なりますので、右記の表により対応するプリンタの説明と操作へ進んで下さい。

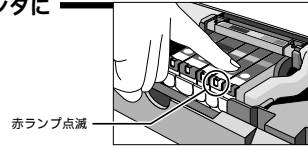
インク残量検知機能を無効にしたインクタンクは、取り付けた状態ではタンクの赤ランプが消えています。いったん外して、取り付け直したあとは点滅となります。インク残量検知機能を無効にした後は表示が出ませんので、インクタンクの実際の量を確認して早めにつめ替えて下さい。インク残量検知機能は操作をしたインクタンクだけ無効となり、新品インクタンクに交換すれば再び有効となり、動作します。

MPシリーズ説明 1 MP500・MP950・MP830・MP800

基本的にプリンタ本体の液晶モニターの表示を見て、プリンタ本体のボタンを操作します。

1 つめ替えたインクタンクをプリンタに取り付ける

つめ替えたインクタンクを取り付けても、赤ランプは点滅したままです。(インク残量検知機能を無効にするまでは、点滅状態が続きます。)



2 つめ替えた後の印刷続行

つめ替え後にインクタンクをプリンタに戻し、液晶モニターにこの表示が出たら [はい] を選択し、プリンタ操作パネルの [OK] ボタンを押せば、印刷が可能となります。つめ替え後は、つめ替えた実際のインク量と液晶モニターの表示は異なります。インクが無くなるように、早めにインク残量を確認して少なくなった次のつめ替えを行ってください。



印刷中または印刷開始前にインクがなくなった表示 (U041) が出てエラーランプが点灯した場合は、プリンタ操作パネルの [OK] ボタンを押して下さい。の表示に戻り、印刷が続行または開始されます。

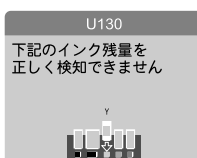


からの状況は3回ほど繰り返されます。その後、3インク残量検知機能エラーが表示されます。

ファクス付き複合機MP830はこの続行操作の間は代行受信となります。下記の「4 インク残量検知機能を無効にする操作」のあとからは受信設定通りに受信した後に用紙へ印刷されます。

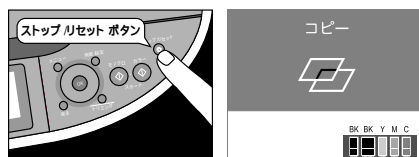
3 インク残量検知機能エラーの表示 (U130)

印刷が可能となった後に、液晶モニターに右のようなメッセージ表示とU130のエラー表示が出てエラーランプが点灯したら、次の「4 インク残量検知機能を無効にする操作」を行って下さい。



4 インク残量検知機能を無効にする操作

ストップ/リセットボタンを5秒以上押し続けて下さい。自動的にエラーランプが消え、表示されたインクタンクのインク残量検知機能が無効となります。操作を行ったインクタンクの残量が表示されなくなります。



キヤノンMP500でBC17eYを使用時の操作例です。

	プリンタ	説明と操作
2006年モデル (2005年10月) 以降発売	MP500・MP950 MP830・MP800	MPシリーズ説明 1 へ
	P4200・P6600D P7500・P5200R iX5000	iPシリーズ説明 1 へ
2007年モデル (2006年10月) 以降発売	MP960・MP600 MP810・MP510	MPシリーズ説明 2 へ
	P4300・P3300	iPシリーズ説明 2 へ
	IP6700D(1)	iPシリーズ説明 1 へ

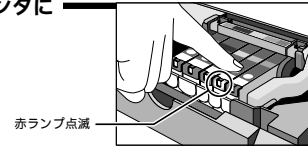
(1)...2006年モデル(P6600D)と同様の操作方法となります。ファクス付き複合機MP830でのファクス受信の印刷では、つめ替えインクタンク使用開始後に、一時的に代行受信となりメモリ保存から印刷して下さい。

MPシリーズ説明 2 MP960・MP600・MP810・MP510

基本的にプリンタ本体の液晶モニターの表示を見て、プリンタ本体のボタンを操作します。

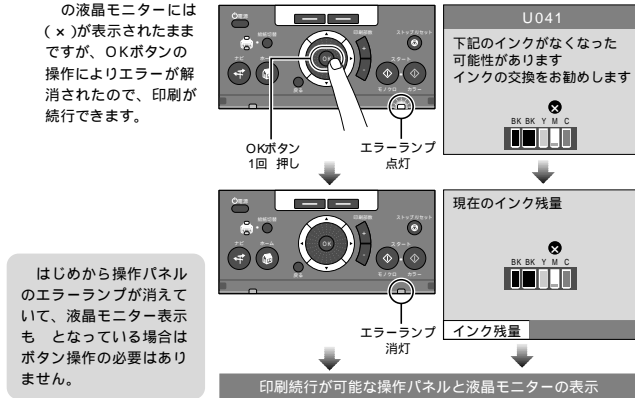
1 つめ替えたインクタンクをプリンタに取り付ける

つめ替えたインクタンクを取り付けても、赤ランプは点滅したままです。(インク残量検知機能を無効にするまでは、点滅状態が続きます。)



2 つめ替えた後の印刷続行

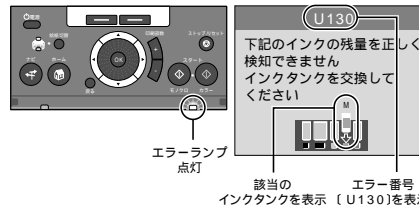
つめ替え後にインクタンクをプリンタに取り付けた後、操作パネルのエラーランプが点灯している、液晶モニター表示が()のインクがなくなった時と変っていない場合は、操作パネルのOKボタンを1回押して下さい。エラーランプが消え、液晶モニターがの表示となり印刷続行が可能となります。



はじめから操作パネルのエラーランプが消えていて、液晶モニター表示もとなっている場合はボタン操作の必要はありません。

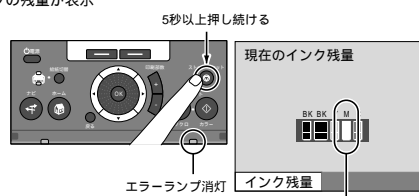
3 インク残量検知機能エラーの表示 (U130)

印刷が可能となった後に、液晶モニターに右のようなメッセージ表示とエラーが表示され、操作パネルのエラーランプが点灯してしましたら、次の「4 インク残量検知機能を無効にする操作」を行って下さい。



4 インク残量検知機能を無効にする操作

ストップ/リセットボタンを5秒以上押し続けて下さい。自動的にエラーランプが消え、表示されたインクタンクのインク残量検知機能が無効となります。操作を行ったインクタンクの残量が表示されなくなります。



キヤノンMP600でBC17eMを使用時の操作例です。

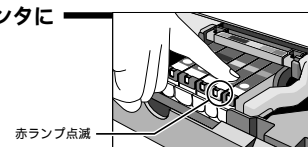
	症状	確認事項	処置	
トランフューティング	つめ替え作業中	インクの漏れが止まらない 注入中にインク供給口からインクが漏れてくる 注入口プラグをした後にインクが漏れてくる	先に他社のもつめ替えインクでつめ替えを行っていませんか? インク供給口キャップの取り付け方が傾いたり、すき間が開いていませんか? インク供給口からインクが漏れていませんか?	つめ替え方法やつめ替え器具の形状が異なりますので、間違えない場合があります。印刷不良や思わぬ事故などの原因となりますので、必ず最初から本製品でつめ替えて、本書に記載されていること以外を行わないでください。 キャップを回して、ねじ込むように押し込み直してください。 プラグの差し込み方を確認してください。インク供給口キャップを付け直して、再度差し込み直してください。 余分なインクが残っている可能性があります。カートリッジをベーパータオルなどに置いて、再度余分なインクを拭いてください。
	印刷の時	つめ替え色のインクが出ない 印刷にかすれやスジが入る、または、途中で途切れる	カートリッジが正常に取り付けられているか確認してください。 インク供給口からインクが漏れていませんか? カートリッジを確認してください。 長期間使用していない、または、外してあったカートリッジではありますか? 他社のもつめ替えインクと併用していませんか? つめ替え回数が多くなっていませんか?	カートリッジが浮き上がった状態ではインクが供給出来ません。固定用つまみがカチッと音がするまで入れ直してください。 余分なインクが残っているかインクの入れ過ぎの可能性もあります。余分なインクを除く作業を再度行ってください。 互換カートリッジや再生カートリッジを使っていませんか?純正品以外は対応しておりません。 インク供給口や空気の流れをカバーしないで放置されたカートリッジをつめ替えても、残っていたインクの乾燥や部材劣化により正常な印刷が出来ない可能性があります。つめ替える前に必ず印字出来るか確認してください。 純正互換インクなので、併用した場合インクのかすれや出なくなる恐れがあります。 つめ替え回数が多くなると、3回までが目安。カートリッジのフェルトの中に空気の泡が発生し、インクの流れが悪くなり、かすれや途切れやすくなります。新しいカートリッジと交換をお勧めします。
残量検知機能解除操作について	色合いがおかしい	ノズルチェックをして、出力付色を確認してください。 他社のもつめ替えインクと併用していませんか? 用紙のインクが乾いていますか? 使った用紙や印刷設定が変わっていませんか?	当社オリジナルインクを使用しており、同等の色合いに調整していますが、若干の色差が生じる場合があります。 併用した場合、色が変わる恐れがあります。必ず純正品からつめ替えてください。 インクは印刷してから乾くまで時間がかり、その間色合いは変化していきます。用紙により差がありますが、少なくとも30分以上経過してから確認してください。 使う用紙が変わると色合いが違って印刷されます。同じ用紙とそれに合った印刷の設定を行ってください。	
	残量検知機能解除操作が必要なプリンタかどうか分からない 残量検知機能解除の画面表示が現れない	プリンタにカートリッジを入れた時に、青色のLEDランプが点灯する機種かどうか、確認してください。 つめ替えたカートリッジを取り付けた後は、しばらくは解除の画面表示は現れませんが、印刷は可能です。	BC19BKまたはBC17eYシリーズの新品カートリッジを取り付けた時にLED(発光ダイオード)が赤く点灯するプリンタは、残量検知機能解除の操作が必要です。点灯しないプリンタはこの作業は必要なく、そのままつめ替えたカートリッジを取り付けて印刷出来ます。 解除の画面表示が現れるタイミングはお使いの状況により異なります。印刷量に比例して、多いほど早く現れます。それまでは、つめ替えたカートリッジをプリンタに取り付けて、通常通り印刷が実行されれば印刷は継続されます。ただし、インク残量やインク切れはカートリッジや印刷状況を見て注意してください。	

iPシリーズ説明 1 P4200・P7500・P6600D P5200R・iX5000・P6700D

基本的にパソコン画面のエラーメッセージ表示とステータスモニターの表示を見て、プリンタ本体のボタンを操作します。

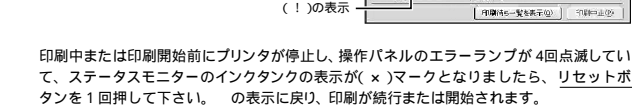
1 つめ替えたインクタンクをプリンタに取り付ける

つめ替えたインクタンクを取り付けても、赤ランプは点滅したままです。(インク残量検知機能を無効にするまでは、点滅状態が続きます。)

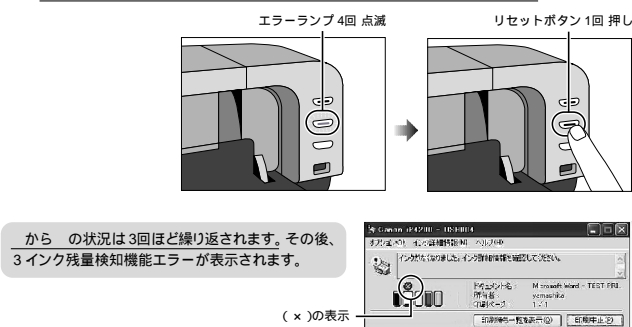


2 つめ替えた後の印刷続行

インクをつめ替えたインクタンクをプリンタに戻すと、ステータスモニターのインクタンクの表示が()となり、印刷が継続出来るようになります。



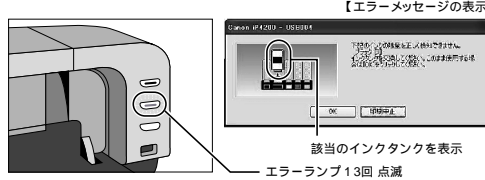
印刷中または印刷開始前にプリンタが停止し、操作パネルのエラーランプが4回点滅している、ステータスモニターのインクタンクの表示が(x)マークとなり、リセットボタンを1回押して下さい。の表示に戻り、印刷が続行または開始されます。



からの状況は3回ほど繰り返されます。その後、3インク残量検知機能エラーが表示されます。

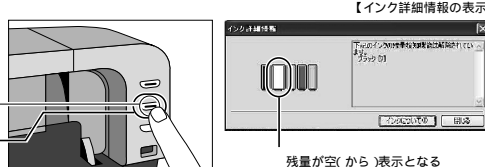
3 インク残量検知機能エラーの表示 (エラーランプ13回点滅)

印刷続行の操作後にプリンタが停止し、パソコンの画面にエラーメッセージが表示され、操作パネルのエラーランプが13回点滅となり、次の「4 インク残量検知機能を無効にする操作」を行って下さい。



4 インク残量検知機能を無効にする操作

リセットボタンを5秒以上押し続けて下さい。自動的にエラーランプが消え、表示されたインクタンクのインク残量検知機能が無効となります。操作を行ったインクタンクの残量が表示されなくなります。



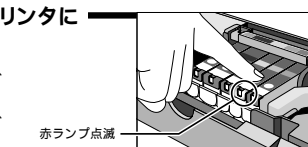
キヤノンP4200でBC19BKを使用時の操作例です。

iPシリーズ説明 2 P4300・P3300

基本的にパソコン画面のエラーメッセージ表示とステータスモニターの表示を見て、プリンタ本体のボタンを操作します。

1 つめ替えたインクタンクをプリンタに取り付ける

つめ替えたインクタンクを取り付けても、赤ランプは点滅したままです。(インク残量検知機能を無効にするまでは、点滅状態が続きます。)

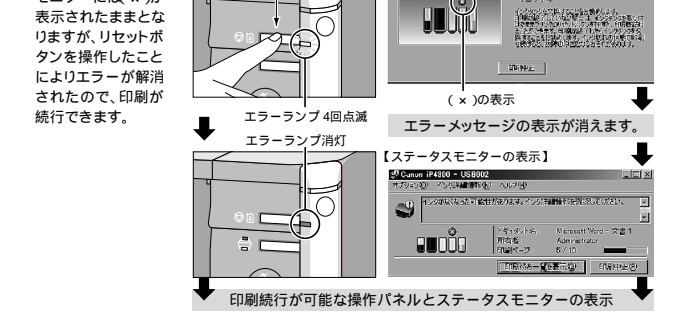


2 つめ替えた後の印刷続行

つめ替え後にインクタンクをプリンタに取り付けた後、操作パネルのエラーランプが4回点滅している、エラーメッセージの表示も変っていない場合は、操作パネルのリセットボタンを1回押して下さい。エラーランプが消え、パソコンの画面にはエラーメッセージの表示が消え、ステータスモニターの表示のみとなり、印刷続行が可能となります。



はじめから操作パネルのエラーランプが消えていて、エラーメッセージが現れない場合はボタン操作の必要はありません。



3 インク残量検知機能エラーの表示 (エラーランプ13回点滅)

印刷続行の操作後にプリンタが停止し、パソコンの画面にエラーメッセージが表示され、操作パネルのエラーランプが13回点滅となり、次の「4 インク残量検知機能を無効にする操作」を行って下さい。



4 インク残量検知機能を無効にする操作

リセットボタンを5秒以上押し続けて下さい。自動的にエラーランプが消え、表示されたインクタンクのインク残量検知機能が無効となります。操作を行ったインクタンクの残量が表示されなくなります。



キヤノンP4300でBC17eMを使用時の操作例です。